

世界の新しい年の迎えかた



みなさんこんにちは。もうすぐ2014年が終わりますが、みなさんはどんな気分でこの一年を終え、新しい年を迎えますか？

あっという間に過ぎ去ったこの一年間に一生の思い出になる楽しいことも、ちょっと辛いことも、いろいろあったでしょうね。この時期になるとどうしても振り返ってみたり、反省したりする方が多いと思います。そして新たな目標や希望を抱えて、新しい年を迎えますね。

年が変わる時期に、今までのこと、これからのことを考えさせられるいろんな面白い風習が世界中にもあります。

例えば、日本の場合は忘年会です。名前から見ると「一年を忘れよう会」ということになるので、外国人にとっては面白い風習です。もちろん、本当の意味はもっと深いもので、新しい年に向けての目標をたてる機会ですね。

他の国や文化では、どんな風に新年を迎えるのかなと調べてみました。

南米のエクアドルでは、嫌われている政治家やその他の有名な公人の人形を紙や木で作ってパレードします。パレードが終わった後に、人形に火を点けて、一年が終わったことを表します。



パレードに参加する人形。エクアドル

アフリカのザンジバルでは、男性同士がバナナの木のパールで儀式的に戦います。溜まったスト

レスを発散すれば新年が紛争のない平和な年になるという信仰です。オシャレした女性が戦っている男性のために歌を歌い、戦いが終わったらみんなでごちそうを食べます。



バナナの木で戦うザンジバル人

メキシコでは、お正月は新年のいろんなことが決まる時と信じているので、新年への希望が叶うように、愛を見つけない人は赤い服を着て、お金が欲しい人は黄色、旅に出たい人はスーツケースを家の外に置くなどの習慣があります。

ユダヤ人は新しい年を迎えると去年の苦しみや罪を洗い流すように川や海、噴水など、水のある場所でお祈りしながら洋服の端を振ったり、ポケットをひっくり返したりして、汚れを流します。(日本のある風習に似ているでしょう)

こうして国や文化によって新年を迎える習慣がさまざまですが、みんな同じ人間として願うことは同じです。愛、健康、平和。お金もあって悪くないでしょう (^v^)

では、みなさんにとって2015年が素敵な年になりますように！

来年また元気にお会いしましょう。

ハニトさんへの質問は
hanito@town.yaotsu.lg.jp までどうぞ！